



◆自律性を伸ばす ◆実践力を身に付ける ◆連帯感を深める

柏の芽

令和3年2月1日

2月号

練馬区立中村中学校

校長 大石 光宏

主語は「私」・「自分」(主体的な学び)

校長 大石 光宏

昨年度の受験時期に「身の丈」という言葉から、その言葉の使い方がニュースになりました。マイナスの捉え方では、「自分の範疇(範囲)で受験してほしい」という、制限をかけるような言い回しとしての使われ方です。プラスの捉え方では、「無理をせずに自分の力を確実に発揮する」等の意味で使われる場面です。

「身の丈」の反対語ではありませんが、「背伸び」という言い回しもあります。「背伸びし過ぎ」などと揶揄されるように、無理し過ぎととらえられてしまう、やはりマイナスの面があるようです。逆に、「背に伸びして」あと少しで手が届きそうな目標・場面を「何とか頑張っ取ろう」とするする姿を表す場合、プラスの表現としても使われます。

どちらの言葉も、他の人から個人に向けて発せられると、マイナスのイメージにつながり易いのかもしれません。行動する本人が、それらの言葉を自分の行動として発した場合、どちらもプラスのイメージを相手に想像させます。

2月4日・5日は、都立高校の一般入試選抜の出願日です。多くの3年生には、これからが本番です。ご家庭でも、コロナの影響もあり様々心配されていると思います。出願先を自分の丈に合わせるか、多少背伸びをするのか、最終的に決めるのは、生徒自身です。自分がどうしたいのか。改めて、主語は、自分であることを意識してもらいたいと思っています。

今春、中学校を卒業する15歳となる3年生の生徒たち。12月に行った面接練習では、将来の自分や夢を語ってくれた生徒は、半数でした。半数の生徒は、これから学びながら探していきたいと答えてくれました。

説法ようですが、「手に入れたい物事があればそれを念じ、そしてそれを手に入れようと努力する。そうすると、多少回り道することもあるが、必ず手に入るものである。」というようなことを見聞きしたことがあります。念じて努力しても、すぐにうまく結果がでないこともあります。今は決まっていなくとも、どこかで将来の自分像をしっかりと想像できることが大事だと思います。そして、たとえ回り道をする事になろうとも、諦めず想像し続けることが大切です。未来の自分像を望んでも、100%達成できる保障はどこにもありませんし、誰にも分かりません。しかし、イメージしそれに向けて努力することで達成への可能性は格段に上がってきます。

おそらく今、全ての3年生が目まへの目標を手に入れたいと念じていると思います。だからこそ、最後まであきらめずラストスパートをかけることが大切です。

これまで、努力を積んできた全ての3年生には、プロ野球監督であった野村克也さんの座右の銘である「勝ちに不思議な勝あり」(平戸藩主・松浦清の言葉)を伝えたいと思います。そして、1・2年生には、コロナや様々な状況があっても、まず15歳の具体的な自分像を抱き、イメージを持つことができるように引き続き支援して参ります。それが、主体的な学びにつながっていきます。

練馬区教育委員会よりタブレットパソコンが全生徒に貸与されました

そこで、タブレットパソコン担当の両教諭から、今後の活用の仕方についてコメントを載せさせていただきます。

1月21日(木)にタブレットパソコンを配布して以降、各教科の授業や総合的な学習の授業などで活用しています。私が担当している3年生の英語では、配布資料の提示や英作文の提出に Google Classroom を活用しています。提出された英作文の添削も、Classroom 上で行い、生徒たちに返却しています。紙媒体での管理よりも、自分の間違いなどが分かりやすく表示されること、ワークシートを紛失するリスクが少ないことなどがメリットです。

一方で、スペルチェック機能を活用できるため、生徒たちのスペルミスもこれまでよりも減ってきました。便利さと併せて、基礎基本の定着をより一層心がける必要性も感じています。

3年担当教諭 山尾晃平

1月21日(木)の授業では、基本的な操作やアンケートへの回答、小テストへの解答、Jamboard (クラウド型スマートボードアプリ) を活用した班での作業学習を行いました。アンケートは生活を振り返る内容で、提出と同時に結果が集約され、即グラフに表れる様子に驚いています。

また、Jamboard の機能を使って、班ごとに意見を出し合いました。完成した各班の発表資料からは、それぞれの着眼点の違いや画像の位置の工夫などが見られ、お互いに学び合う時間となりました。

今後は、各授業で活用を進めていき、学習効果が高まるよう教育活動を行ってまいります。

F組担当教諭 中野正子

これからの主な行事

2月1日(月)全校朝礼 安全指導

2日(火)都立一次推薦発表手続き

4日(木)都立一次出願受付(終)

9日(火)避難訓練

10日(水)東京都私立高校一般入試(始)

11日(木)建国記念の日

12日(金)一斉委員会 都立一次取下げ

13日(土)土曜授業日(午前) 入学説明会(一部13時～ 二部15時～)

21日(日)都立一次学力検査

22日(月)研究日

23日(火)天皇誕生日 新入生制服採寸(体育館 10:30～12:00)

24日(水)定期考査Ⅳ /26日(金)まで

27日(土)土曜授業日(午前)



(3年生：使い方を説明しています)



(F組の様子)

※緊急事態宣言の発出に関連しまして現在、部活動は中止とし、施設開放もしておりません。そのため、平日の施設管理員の勤務時間が午後7時30分までの勤務となっています。土日祝日は、閉庁日としています。

また、教職員も午後7時30分には退勤していますので、ご承知おきください。

緊急事態宣言が延長された場合の部活動等の活動については、別途、お知らせします。